

香南市 地域おこし協力隊 奮闘記

香南市には現在、地域おこし協力隊が7人、集落支援員が1人着任しています。11月号では5人の地域おこし協力隊の活動内容をご紹介します。



農業担い手候補生
(みかん)
阿部 良太

京都府出身
令和元年7月着任
農林水産課



香南市に移り住んで約2年半が経過しました。協力隊としての任期も残すところ半年あまりとなり、任期満了後に向けた準備を進めています。みかん農家研修生としては、まだまだ勉強が必要なことばかりですが、指導して下さる農家さんをはじめ、地域の皆さまに支えられ、忙しくも充実した日々を送っています。

みかんの仕事の方は、9月頃より収穫作業を開始しており、11~12月に最盛期を迎えます。1年かけて世話をしてきたみかんが収穫を迎えるこの時期には、みかん農家として大きなやりがいと達成感を感じます。任期を満了し独立した後も、「山北みかん」ブランドに恥じない美味しいみかんを作り続けられるよう、引き続き頑張りたいと思います。



高齢者移動支援
コーディネーター
井上 ひとみ



北海道出身
令和3年9月着任
高齢者介護課

はじめまして。令和3年9月に『高齢者移動支援コーディネーター』として着任しました井上ひとみです。愛知県に5年間移住するも“香南市の大自然の中で娘と暮らしたい、子育てがしたい!!”と思い娘と2人で移住する事に決めました。

高齢者が大好きで世話好きな事もあり、介護を中心にした仕事をしてきました。そこで“買い物や医療機関に行く為の交通手段に困っている高齢者の方たちの支援がしたい”と思い高齢者移動支援コーディネーターに応募させていただきました。香南市の高齢者の皆さまが少しでも自分らしく生きていけるように、また一人一人の自立や地域づくりに繋がるように、これから頑張っていくので皆さまどうぞよろしくお願いします。



京都府出身
令和元年7月着任
農林水産課

農業担い手候補生
冲 学



農業担い手候補生として香南市に来て今年で3年目を迎えました。

任期最終年となる今年は普段の仕事に加えて、みかん担当の協力隊員と仕事をする機会も増え、また休みの日には岸本地区集落活動センターのお手伝いをさせていただくなど仕事の幅の広がりを実感しています。

最近では少しずつですが農家さんに名前も覚えてもらい、声をかけていただくことも。作業も上手になったねと褒められるとやっいて良かったなあと思うとともにあたたかく支えて下さる周囲の方々に感謝しております。

今年は土地を借りて野菜づくりにも挑戦し、改めて農業の難しさや楽しさを知りました。残りの任期は更なる技術や知識の向上に努めていきたいと考えています！



マリンスポーツ推進
高橋 康平

香川県出身
令和元年6月着任
生涯学習課



地域おこし協力隊に着任し、3年目になりました。年が経つにつれて、リピーターとして来ていただける方も増え、最初の頃より集客ができるようになってきたと実感しています。

今年の夏は例年とは違い、長く続いた悪天候や、新型コロナウイルスの感染拡大によって施設が閉鎖になってしまい、体験ができず、一番楽しんでもらえる時期に活動が出来なかったことは非常に残念でした。

ただ、ここ最近秋になっても暖かいですし、冬でもマリンスポーツを体験することはできます。お客さまに安全・安心に体験してもらえよう感染症対策も万全にしております。初心者の方・経験者の方問わず大歓迎なのでぜひ一度お越しになって体験してみてください。



香我美町西川地区担当
牧野 じゅりあ

四万十町出身
令和元年11月着任
地域支援課

